

令和6年度 年間授業計画

東京都立立川高等学校定時制

教 科 ・ 科 目	地理歴史・地理A	2 単位	対象学年・組	4学年選択
教 科 書	基本地理A(二宮書店)	教科担任	木谷 隆太郎	

1. 目 標 現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景, 日常生活との関連を踏まえて考察し, 地理的認識を養うとともに, 国際社会に主体的に生きる市民としての自覚と資質を養う。
2. 学習の到達目標 現在世界の地理的な諸課題について様々な資料を用いて考察し, 表現することができる。

3. 学習内容と学習上の留意点

	予定授業時数	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
1 学 期	24 時間	・世界の地形と人々の生活 ・火山の成因と防災 ・武蔵野台地の地形と人々の暮らし ・多摩川の形成する地形と防災 ・日本の気候と生活文化 ＊期末考査	・地形を形成する内的営力と外的営力について, その原動力と作用を理解する。 ・複数の資料を読み解き, 火山の成因と災害の実態をふまえて防災について考えさせる。 ・地形の形成過程と, その特徴を生かした人々の生活の様子について考えさせる。 ・学校の立地する武蔵野台地を取り上げ, 国内にある類似の地形などを参考に, 形成要因を考察させる。 ・気候の特徴と人間生活との関わりについて考察させる。
2 学 期	26 時間	・世界の気候と食文化 ・日本の工業と交通 ・世界の資源・エネルギー問題 ・東アジアの生活・文化 ・東南アジアの生活・文化 ・南アジアの生活・文化 ＊期末考査	・世界各地の伝統的な食文化の地域差を理解させ, そうした背景には気候の影響があることを考察させる。 ・世界の工業について, 工業の発達や立地, 世界の工業地域について理解させる。 ・世界の資源やエネルギーはどこで生産され, どこで多く消費されているかを理解させる。 ・各地の自然環境や産業・歴史について, 日本との類似点と相違点に注目して, 考察する。
3 学 期	20 時間	・ヨーロッパ・ロシアの生活文化 ・南北アメリカの生活・文化 ・オセアニアの生活・文化 ・日本の自然環境と防災 ＊期末考査	・各地の自然環境や産業・歴史について, 日本との類似点と相違点に注目して, 考察する。 日本の地形や気候の特徴を捉え, その自然環境がどのような自然災害と結びつくのかを考察する。

4. 学習者への注意

- 遅刻・欠席をしないこと
- 学期ごとにプリントやノートを提出すること
- 授業内で配布するプリントを適切に管理すること

5. 評価の観点・方法

- 定期考査の得点、提出物の状況、学習態度、出席状況等を総合的に判断する